

## 堺市鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業

### 1. 目的

鉄道事業者等が行う駅舎のバリアフリー化に要する経費の一部を補助することにより、障害者、高齢者等の公共交通機関を利用した移動上及び施設の利用上の利便性及び安全性の向上を図り、バリアフリーのまちづくりを推進することを目的とする。

### 2. 補助対象駅舎

堺市区域内にある駅舎

### 3. 補助率

補助対象経費の 1/3

#### ■駅ホームにおける安全対策について

○国による方針

「駅ホームにおける安全性向上のための検討委員会」での中間とりまとめ（平成 28 年 12 月）利用者数 10,000 人/日以上以上の駅について平成 30 年度までに内方線付き点状ブロックを整備すること。

○堺市域内にある鉄道駅舎の内方線付き点状ブロックの整備状況

平成 29 年度に市が補助を行い、ＪＲ西日本が「津久野駅」「上野芝駅」で内方線付き点状ブロックの整備を実施し、利用者数が 10,000(人/日)未満の「浅香駅」「百舌鳥駅」を除く市内 29 駅中 27 駅で整備が完了。

#### ■整備状況（市が補助を行い整備）

平成 25 年度 南海電鉄、堺東駅、三国ヶ丘駅、中百舌鳥駅、堺駅

平成 26 年度 JR 西日本、三国ヶ丘駅

平成 27 年度 JR 西日本、鳳駅

平成 28 年度 JR 西日本、堺市駅

平成 29 年度 JR 西日本、津久野駅、上野芝駅

※他の 18 駅については、鉄道事業者が自ら整備

### 4. 内方線付き点状ブロック

どちらがホーム側か区別できる線状の突起が付いた、視覚障害者用ブロック

